

絶対服従



ドスケベふたなり

ちんぽ奴隷淫獣

ビースト

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



よし！

今日の
トレーニングは
これで終了！

お疲れ様
でした！

……はこ

先輩！

はこ

ハッ
ン



大丈夫ですか？
まさか怪我を
なされたとか…！

ゴ、ゴメン…
ちよっとぼーっと
しちゃっただけだから！

失礼します

だいじょ



やはり少し
熱がありますね

心拍数も
上がっている
ようですし…

発汗も…
……先輩？

先輩？

あ、ああ……
わわ私先に部屋
戻ってるね！
それじゃッ！！

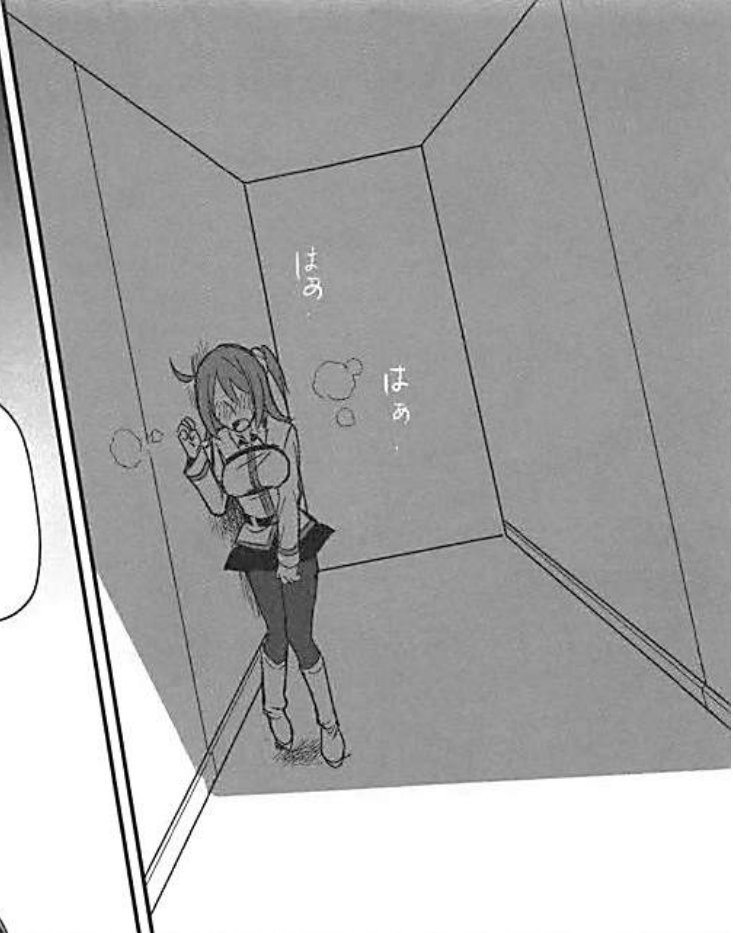
……
??

ひゃ



誰もいない…

よね……



でき
ないっ…!

はるんっ♡

ガマン



もっ…

もっ……ッ

ごめん

ごめんね
マシユッ♡

トレーニング中の後輩を
オカズにちんぽコキ
やめられないダメな先輩で
ごめんねっ...!!♡

マシユッ

マシユッ

マシユッ

マシユッ

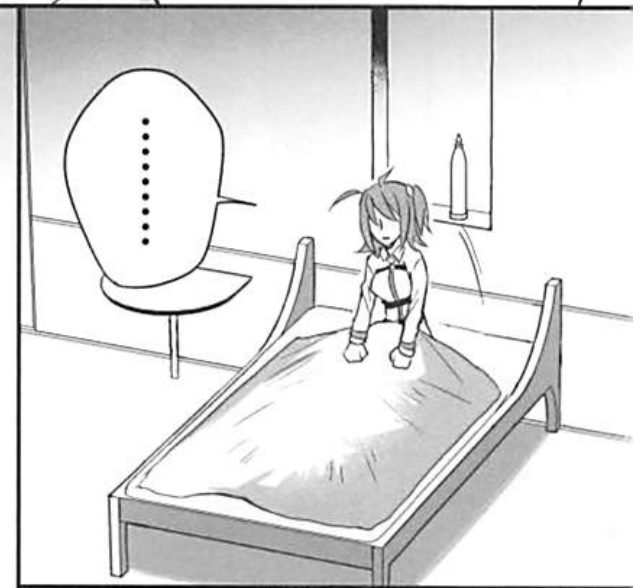
6

マシユッ...♡

マシユッ









お話しを
聞くくらい
の事は
してさしあ
げ
られますわ

……そっか



私、セラフィックスに
居た時はカウンセラー
として活動して
おりましたの

マスターの
お役に立てるかは
わかりませんが……



自主規制

すっかり
馴染んでるけど
この性欲だけで
世界滅ぼしかけた
変態尼だし相談しても
大丈夫かも……



あのね……

最初に意識したのは
偶然お風呂上がりの
裸を見ちゃった時……

それから
マシユの事ばかり
気になるように
なってしまうて

トレーニング中の汗かいてる体とか

ちよつとした仕草もえっちな目で追うようになって…

マシユをちんぽで犯す妄想に耽って毎日オナニーするようになっちゃったの…

普段は部屋でコツコツやってるんだけど最近はい慢できずに外でシチャウ事もあって…



私が目撃したのはちよつどその時でしたのね

マシユさんにはその事を…?

そんなの絶対言えないよ…

もしマシユにバレたら絶対嫌われちゃう…



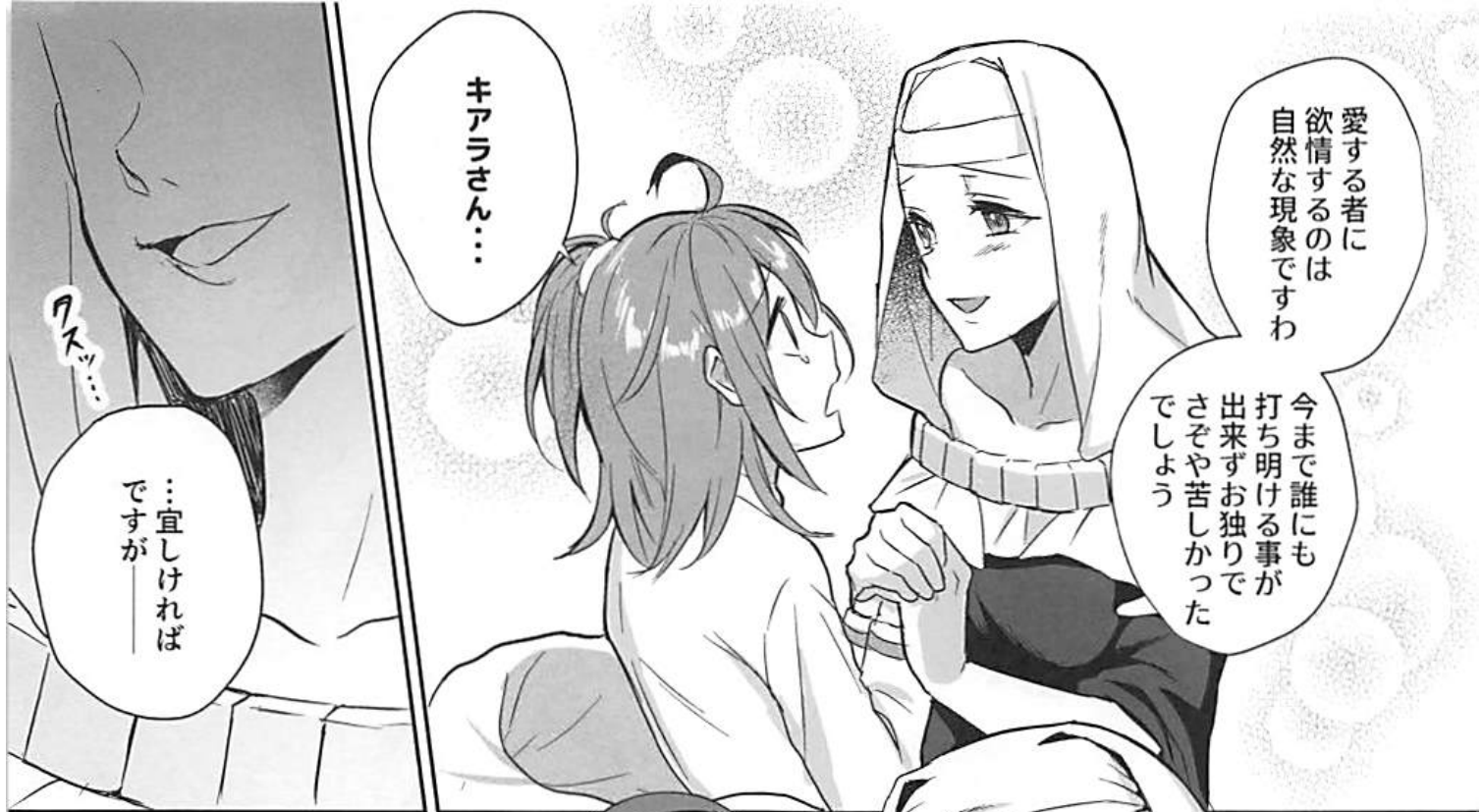
こんなえっちな事ばかり考えて最低だよな

ケーベツするよね…

そんな…!

軽蔑など致しませんわマスター





愛する者に
欲情するのは
自然な現象ですわ

今まで誰にも
打ち明ける事が
出来ずお独りで
さぞや苦しかった
でしょう

キアラさん…

…宜しければ
ですが

アス…



私が発散して
さしあげても

も、も、
こんな時に
そんな冗談…

私は
本気で
御座います



宜しいの
ですよ…？

えっ
あ、えと…

マスターの力に
なりたいたいです

……え？

……

快樂天モード♥

だからどうか

私の身体を
お使い
下さいませ♥

せめてその
欲情を鎮める
お手伝いをさせて
下さいまし…♥

だ、駄目だよ
そんな…

私なんかの
ために…っ

御心配には
及びませんわ
だって…

私などでは
マッシュさんの
代わりには
なれない
でしょうが…

マスターの
ふたなりおちんぽを
見てからずうっと
身体が疼いて
仕方が無いのです♥

ですから
どうか私の事は
お気に為さらず♥

安心して
身を任せて下さい
マスター…♥



…じゅぶん♡

こんなに容易く
籠絡するなんて…
初心ですこと…♡



あっ…

キアラギ…っ



ゆっくり
じっくりと
私の元へ墮として
さしあげますわ…♡

すぐに壊れて
しまつては
詰まりませんもの♡



精々、私を
愉ませて下さいね
マスター…♡♡



うーん
もうザーメン
入らないかな？



じゃあ
しょうが
ないね

はへえ



そうだ！
お尻からも
かき出して
あげよっか♡



うーん
このくらいで
いいかなあ？

それから——
マスター専用
おちんぼケースとして
使い倒される日々が
はじまりました……♡

マイルームやトイレや
休憩室、シャワールーム
真夜中の廊下でも
どこでもお構いな♡

いつでもどこでも
喚ばれてはおザーメンを
へブンズオナホールに
吐き捨てて
頂きました……♡

まさか密かに
お慕いしていた
マスターから
このようなご寵愛を
頂けるとは……♡

マシユさんの御名を
呼ばれながら夢中で
子宮口にメスマラ
叩きつけられて……♡
都合の良い生オナホ
サーヴァントとして
使って頂きました……♡

私、昂ぶって
しまい
ます……♡

さーて
今日はどんな
プレイしようかな

あく考えただけで
勃起して
さちやった……♡
帰ったらまた肉穴
貸してもらおう……♡

先輩——！



どっしたの
マシユ?

ん?



あ、あの
先輩…

ただっ



……

…宜しかった
のですか?



一緒に夕食でも
どうかと…

いいえ
その…



あ…
はい…

また
誘って!

あー…ごめんね
ちよつと用事が
あるから…



ぐっ
マシユの為を
想って
してる事だから

これは
仕方のない
事なんだよ…
ぐっぐっ



私だって
辛いよ？

でもマシユを
汚さない
為だから…



だから
キアラさんも
協力してよね？

マシユのコスプレして
ロマンコ犯されるのが
大好きなドスケベ
マゾ尼のくせに

それが
マスターの
ご命令なら
喜んでご奉仕s

ぶほっ♡おごオ
らってこえは
ましゆたーがっ…

ズッコ
ズッコ

言い訳はいいから
もっと喉マンコで
ふたなりおちゃんほ
バキュームしなよ

そんな余裕
ぶっちゃって
さあ〜♡



それにさあいつも
言ってるよね?
「マスター」
じゃなくて…

はいいつ
せ、「先輩」っ
失礼しましたあっ

先輩のおちんぽ
たっぷりべろべろ
させて頂きますう…

よく
できましたっ



ご褒美に挿れて
あげるから
いつものおねだり
やってよ

は、はいっ

せ、先輩



しょうがない

よね…



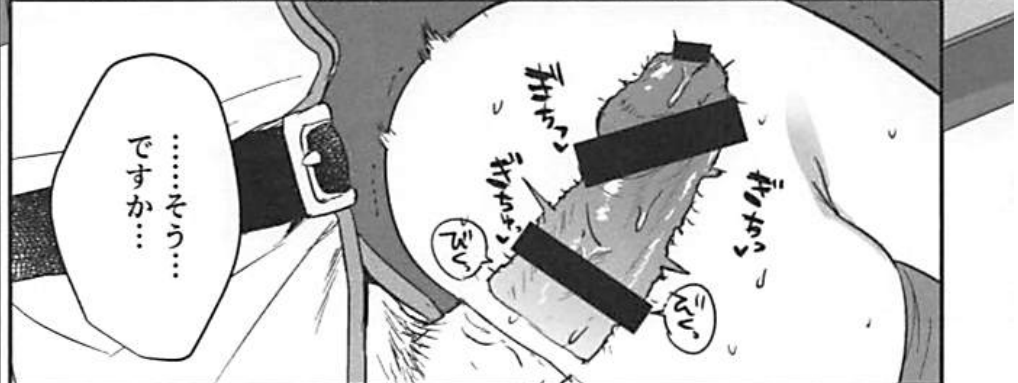
そう…
これは
仕方のない事…

マッシュを私から
守る為には
こうするしかないから…



どうか先輩の
鬼勃起メスおちんぽ
ブチ込んで下さ…

あっ





何かお力に
なれる事があれば
何でも言つて下さいね!

先輩が
話してくれる気にな
るまで……
待ってますから



私……
先輩のことが
心配で……

トク……マシユ……



マシユが私の事
心配して……
あんなに悲し
そうな顔を……



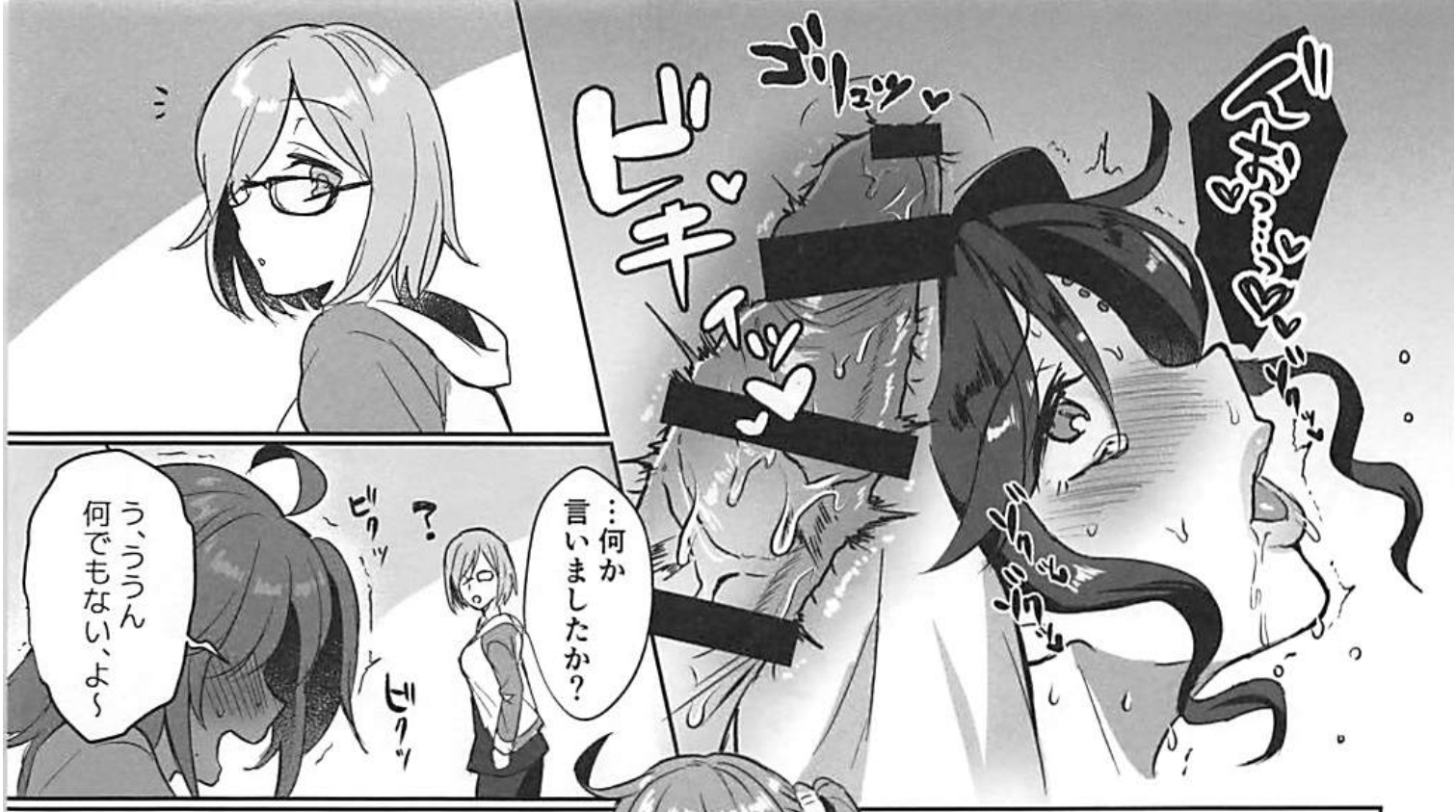
それじゃあ
おやすみなさい……



私の……

為に……♡





う、うん
何でもない、よ

…何か
言いましたか?

うん?

うん



う、うん、ほんと
今日はありがとね…

そうですね？
それなら良い
のですが…



あは…
ぐっちゅん
じゃん…





すみません
先輩、差し入れ
渡しそびれて…





え……？



……



いやああ
あああ……っ!!

マシユの
ことが、



だから…

わたし

ちちがうの
私、マシユの
為に……っ

せん…ばい
なに、
して



マシユに



拒絶された



…当然だよな

こんな最低なところ見られて…

あ……



キヤンペーン?

「マシユの為」
だなんて
真つ赤なウソだ



ただ自分が
気持ち良くなる為
マシユをオカズにして

心を性欲で
蓋してただけ……

本当に
最低だ

いいえ
マスター

そのたくましい
勃起おちんぼ様で
無垢な身体を
犯し尽くして、
汚し尽くして、

こうなって
しまえばもう
いっその事

快楽で
貴女のモノに
してしまえば
良いですよ♡

心も体も
貴女様のモノに
してしまえば
良いのです…♡

だって…

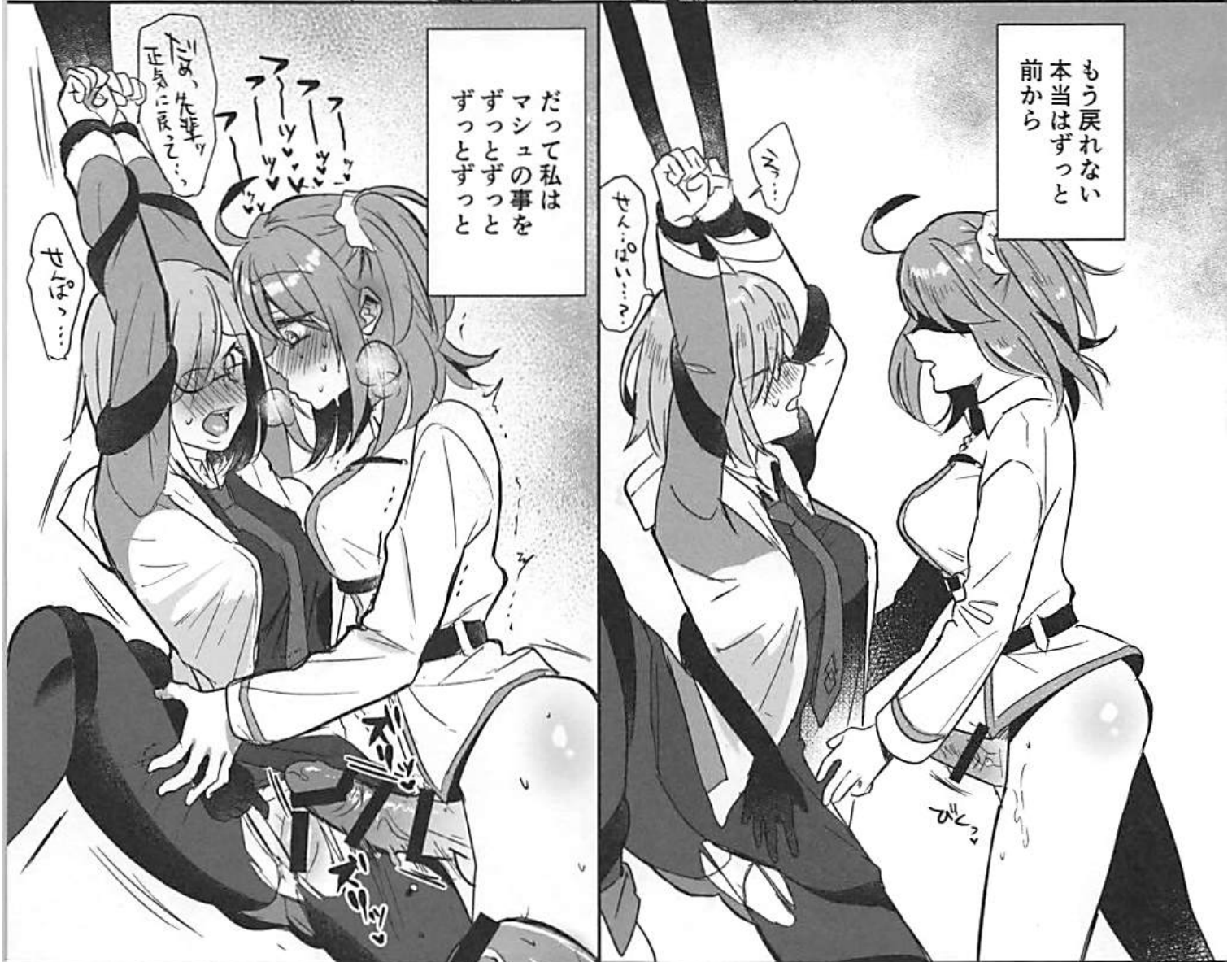
ごいせいで

今までの関係には
戻れないのですから♡



そっか

もう
戻れないんだ

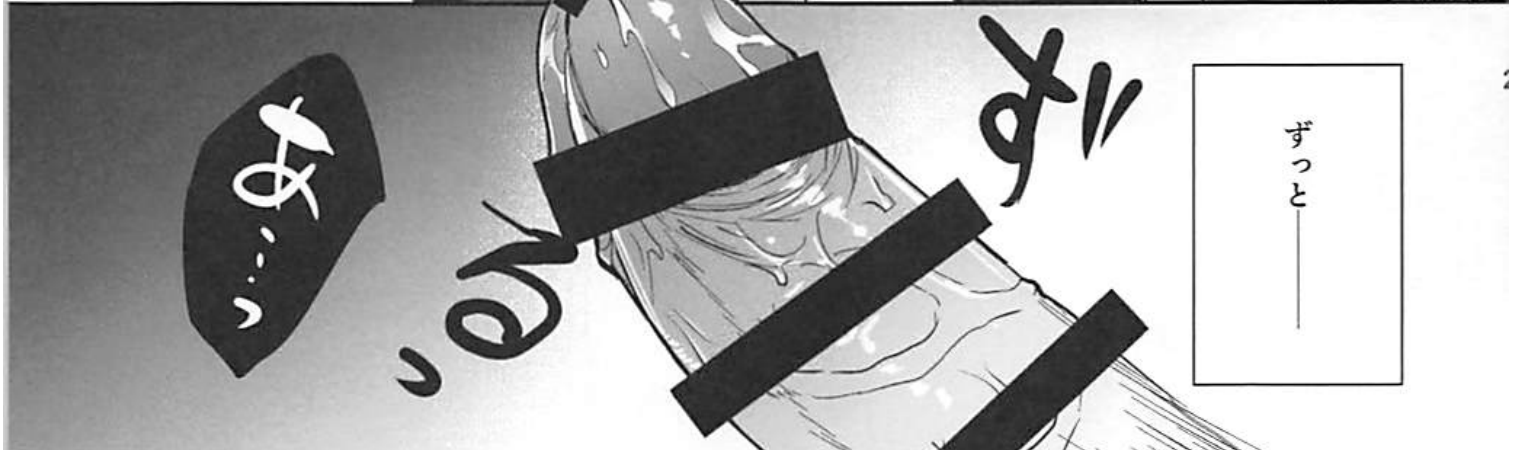


もう戻れない
本当はずっと
前から

だって私は
マシユの事を
ずっとずっと

だめ、先手で
正気に戻って...

せんはい...?



ずっと



は...

は...

挿入っ
ちゃったあ...

か...

は...

は...

すじっ...!!
なにこれえ...

きつっ...ツツ
ちんぽ持っつかれ
ちやうつ...ツツ

犯したくて
仕方なかったん
だから...ツツ

クッ



あらあらまア♥
念願のラブラブ
生ハメおセックス
なのですから♥

もっと激しく♥
獣のように求め合い
ましょうや♥

何なら私が
お手伝いして
さしあげましょう♥



おちんぼ
押し出され...



だめ♥
キアラさん♥

ほうじ
ズポツ
ズポツ

それっ♥
むりいッ♥



2時間後

こ、腰とまんない
よおおっっっ
勝手に動いちゃう
のおおっ

マッシュ
トレーニン
グ
可愛いッ
可愛いッ
可愛いッ

んひい
射精しながら
猿みたいに腰振の
やめらんないッ

そ、そんな...っ！
だ、だめですっ

そんなに
中で出したら
赤ちゃん出来ちゃい
ますからあ...っ！

な、なんで
大きく...ッ

あかちゃん...
子作り...

ひゃん...!!

マッシュ
子作りせ
っ



いやっ…いやっ…
いやっ…

うん

お

お



誰か、

ダヴィンチ
ちっ…っ

うん



愛してるから孕きっ…
ねっねっ!
ねっねっ!

やああ…っ!

せんばい、お願いっ
抜いて…っ
ぬいてえっ…!

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん





マシユ：
大好きだよ…♡

これから毎日
子作りしようね…♡

ま、マスター♡
私にも注いで
下さいませえ♡

そんなぁ♡
お慈悲をおっ♡

だ〜〜♡
本命種火汁は
全部マシユに
注ぐだもん♡

本命汁注ぎ
終わった後の
カラツカラの
残りカスで
構いませんからあ♡

しょうが
ないなあ
このド変態
マゾ尼は…♡

嗚呼…

救世主たる
貴女様の純粹な魂を
雌に種付けする事しか
考えていない
下劣極まりない雄に
堕とす快楽…♡
たまりませ

最高で
御座います
マスター…♡

オラミッ♡♡♡♡
もっと締めろや!!

おぼろ

はは

です…
わ…♡

最高…

～あとがき～

初めましてorこんにちは。雨あられです。
今回の本はツイッターでふたなり小説作家のあろまーら先生に
ネタ提供して貰いつつ作りました。
(タイトルのネタ出しもして貰いました)
本当にありがとうございました！

内容は相変わらず好き勝手に描きまくりましたが
いかがでしたでしょうか？
また良かったら感想頂ければ嬉しいです。

それではまた！



2018.01.21

サークルAMR 雨あられ

twitter : Nntk_8

pixiv id : 737479

mail : amearare24@gmail.com

印刷：株式会社プロス様

※無断転載、WEB上へのアップロードを禁じます。

※本書は18歳未満の方の閲覧、購入は出来ません。



2018.1.21

presented by Ame Arare